



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月4日

上場取引所 福

上場会社名 株式会社 南陽

コード番号 7417 URL <http://www.nanyo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武内 英一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼経営企画室長 (氏名) 篠崎 学

TEL 092-472-7331

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	14,927	2.7	365	△13.2	404	△2.5	217	△6.7
23年3月期第2四半期	14,541	46.0	421	—	415	—	232	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 164百万円 (△3.1%) 23年3月期第2四半期 169百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	34.10	—
23年3月期第2四半期	36.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	26,756	10,000	37.4
23年3月期	26,353	9,899	37.6

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 10,000百万円 23年3月期 9,899百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,000	△5.4	500	△33.5	500	△31.7	300	△29.1	47.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	6,615,070 株	23年3月期	6,615,070 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	246,941 株	23年3月期	246,891 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	6,368,171 株	23年3月期2Q	6,368,239 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響によりサプライチェーンが寸断されるとともに、原発事故を発端とした電力不足や急激な円高の進行、更には欧州の財政不安等により、非常に不安定な状況の中で推移しました。

このような状況の中、当社グループの連結業績につきましては、建設機械事業において新車の納期遅延が発生したものの、産業機器事業においてサプライチェーンの復旧が想定以上に進んだことや連結子会社の増加等により、売上高は14,927百万円（前年同期比2.7%増）、営業利益は365百万円（前年同期比13.2%減）、経常利益は404百万円（前年同期比2.5%減）、四半期純利益は217百万円（前年同期比6.7%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 建設機械事業

建設機械事業におきましては、震災の影響により新車の納期遅延が発生するとともに、中古建設機械の販売につきましても更新需要が低迷する中、既存顧客への提案強化に努めるとともに高付加価値商品の販売強化にも努めてまいりました。しかしながら、更新需要の低迷による影響を受けた結果、売上高は6,150百万円（前年同期比7.3%減）、セグメント利益は132百万円（前年同期比17.9%減）となりました。

② 産業機器事業

産業機器事業におきましては、大手電子部品・半導体メーカーの震災による影響は一部を除き限定的なものにとどまる中、スマートフォンや省エネルギー分野を始めとした開発案件の提案強化により、電子部品・半導体製造装置の販売が好調に推移するとともに、消耗部品・生産部品の販売につきましても安定して推移いたしました。また、連結子会社の増加もあり、売上高は8,570百万円（前年同期比11.7%増）、セグメント利益は391百万円（前年同期比1.9%減）となりました。

③ 砕石事業

砕石事業におきましては、公共工事は低迷を続けるとともに、民間工事についても本格的な回復の兆しが見られない中、継続して補修工事や護岸工事を始めとした中小規模の工事の受注獲得に努めてまいりました。しかしながら、工事減少の影響を受けた結果、売上高は207百万円（前年同期比10.8%減）、セグメント利益は11百万円（前年同期比48.3%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産は、前連結会計年度末に比べ403百万円増加（1.5%増）し、26,756百万円となりました。増減の主な内容は、貸与資産が463百万円、現金及び預金が314百万円それぞれ減少したものの、受取手形及び売掛金が1,135百万円、有形固定資産のその他が435百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ302百万円増加（1.8%増）し、16,755百万円となりました。増減の主な内容は、リース債務が242百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が257百万円増加したほか、短期借入金が156百万円、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）が250百万円それぞれ増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ100百万円増加（1.0%増）し、10,000百万円となりました。増減の主な内容は、その他有価証券評価差額金が44百万円減少したものの、利益剰余金が153百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は37.4%と前連結会計年度末に比べ0.2ポイント下落いたしました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期連結業績予想につきましては、平成23年5月10日付の「平成23年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において公表した業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,923,407	1,608,711
受取手形及び売掛金	12,971,719	14,107,507
商品及び製品	1,555,801	1,438,674
貯蔵品	2,681	5,922
その他	1,032,880	910,954
貸倒引当金	△441,344	△501,613
流動資産合計	17,045,146	17,570,157
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産(純額)	5,416,735	4,952,849
その他(純額)	1,913,376	2,348,383
有形固定資産合計	7,330,111	7,301,233
無形固定資産	51,222	43,532
投資その他の資産		
投資有価証券	913,730	884,742
その他	1,371,441	1,331,113
貸倒引当金	△384,900	△404,060
投資その他の資産合計	1,900,271	1,811,794
固定資産合計	9,281,605	9,156,560
繰延資産		
開発費	26,507	29,605
繰延資産合計	26,507	29,605
資産合計	26,353,259	26,756,323
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,094,036	7,351,392
短期借入金	2,565,000	2,721,989
1年内返済予定の長期借入金	900,000	960,000
リース債務	2,075,569	1,832,629
未払法人税等	116,370	161,063
賞与引当金	159,734	160,393
割賦利益繰延	1,154,360	1,170,978
その他	1,021,197	843,468
流動負債合計	15,086,267	15,201,916
固定負債		
長期借入金	525,000	715,000
退職給付引当金	278,347	263,446
役員退職慰労引当金	89,576	89,901
その他の引当金	344,699	348,756
その他	129,457	136,576
固定負債合計	1,367,079	1,553,681
負債合計	16,453,347	16,755,598

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,181,875	1,181,875
資本剰余金	1,015,305	1,015,305
利益剰余金	7,870,993	8,024,457
自己株式	△230,922	△230,945
株主資本合計	9,837,250	9,990,692
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	121,675	76,756
為替換算調整勘定	△59,014	△66,723
その他の包括利益累計額合計	62,660	10,033
純資産合計	9,899,911	10,000,725
負債純資産合計	26,353,259	26,756,323

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	14,541,130	14,927,867
売上原価	12,438,821	12,898,554
差引売上総利益	2,102,308	2,029,313
割賦販売未実現利益戻入額	235,054	237,848
割賦販売未実現利益繰入額	286,629	245,784
売上総利益	2,050,734	2,021,377
販売費及び一般管理費	1,629,713	1,656,112
営業利益	421,020	365,265
営業外収益		
受取利息	9,989	11,207
受取配当金	5,708	8,194
持分法による投資利益	9,844	17,205
貸倒引当金戻入額	—	23,204
その他	45,174	39,204
営業外収益合計	70,717	99,017
営業外費用		
支払利息	60,926	51,823
その他	15,592	7,619
営業外費用合計	76,519	59,443
経常利益	415,218	404,838
特別利益		
固定資産売却益	339	3,012
関係会社株式売却益	2,000	—
貸倒引当金戻入額	32,430	—
償却債権取立益	2,496	—
その他	4,990	—
特別利益合計	42,257	3,012
特別損失		
固定資産売却損	—	315
固定資産除却損	2,437	11,404
投資有価証券評価損	1,011	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,566	—
特別損失合計	5,015	11,720
税金等調整前四半期純利益	452,460	396,129
法人税、住民税及び事業税	216,003	162,204
法人税等調整額	3,824	16,763
法人税等合計	219,828	178,968
少数株主損益調整前四半期純利益	232,631	217,161
四半期純利益	232,631	217,161

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	232,631	217,161
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△54,642	△43,048
為替換算調整勘定	—	△14,544
持分法適用会社に対する持分相当額	△8,236	4,964
その他の包括利益合計	△62,879	△52,627
四半期包括利益	169,752	164,533
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	169,752	164,533

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	452,460	396,129
減価償却費	660,624	645,398
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△43,765	79,429
賞与引当金の増減額(△は減少)	31,150	△3,676
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△6,459	△14,900
受取利息及び受取配当金	△15,698	△19,402
支払利息	60,926	51,823
持分法による投資損益(△は益)	△9,844	△17,205
投資有価証券評価損益(△は益)	1,011	—
固定資産除売却損益(△は益)	2,098	8,708
売上債権の増減額(△は増加)	△1,414,131	△747,158
たな卸資産の増減額(△は増加)	196,596	124,275
仕入債務の増減額(△は減少)	1,357,005	235,118
その他	△77,292	△244,125
小計	1,194,680	494,416
利息及び配当金の受取額	31,619	33,284
利息の支払額	△60,947	△51,790
法人税等の支払額	△175,919	△122,395
営業活動によるキャッシュ・フロー	989,432	353,515
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△899,449	△771,319
有形固定資産の売却による収入	447,247	324,830
無形固定資産の取得による支出	△14,248	△2,302
投資有価証券の取得による支出	△2,647	△36,969
投資有価証券の売却による収入	500	499
関係会社株式の売却による収入	2,000	—
関係会社出資金の払込による支出	△156,587	—
貸付けによる支出	△20,800	△41,800
貸付金の回収による収入	45,634	19,872
その他の支出	△14,226	△16,210
その他の収入	11,942	3,588
投資活動によるキャッシュ・フロー	△600,632	△519,809
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△200,000	△26,108
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△662,733	△331,224
長期借入れによる収入	400,000	300,000
長期借入金の返済による支出	△25,000	△50,000
自己株式の取得による支出	△18	△22
配当金の支払額	△63,682	△95,522
財務活動によるキャッシュ・フロー	△551,434	△202,877
現金及び現金同等物に係る換算差額	△13	△13
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△162,647	△369,185
現金及び現金同等物の期首残高	1,567,292	1,916,827
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	54,489
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,404,644	1,602,130

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設機械事業	産業機器事業	砕石事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	6,636,294	7,672,645	232,190	14,541,130	—	14,541,130
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	52,563	4,010	—	56,574	△56,574	—
計	6,688,858	7,676,656	232,190	14,597,704	△56,574	14,541,130
セグメント利益	161,324	398,734	23,225	583,283	△162,263	421,020

(注) 1 セグメント利益の調整額162,263千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設機械事業	産業機器事業	砕石事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	6,150,097	8,570,688	207,082	14,927,867	—	14,927,867
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	44,075	4,700	—	48,776	△48,776	—
計	6,194,173	8,575,388	207,082	14,976,644	△48,776	14,927,867
セグメント利益	132,477	391,152	11,998	535,628	△170,363	365,265

(注) 1 セグメント利益の調整額170,363千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。